

2025 年 5 月 30 日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

高速撮像技術搭載 1.5T-MRI における血管信号抑制画像による脳腫瘍検出

2. 研究責任者

JA 愛知厚生連 海南病院 放射線室 中野 雅浩

3. 研究の概要

近年、脳腫瘍や転移性脳腫瘍の早期発見・診断において、造影 MRI（磁気共鳴画像法）が非常に重要な役割を果たしています。特に造影 T1 強調画像は、腫瘍の存在や広がりを視覚的に明確に示すために不可欠です。これまで、画像の診断能向上技術や撮像時間の短縮を目的とした様々な撮像法（シーケンス）が開発されており、その有用性が報告されています。本研究では、1.5T-MRI 装置において、脳腫瘍をより早く、かつ正確に描出するための造影 T1 強調 3D シーケンスを比較検討します。特に、近年注目されている血管抑制技術を用いた撮像法や、高速かつ高画質な撮像を可能にする AI Compressed SENSE を取り入れることで、検査の診断価値を最大限に引き出すことを目指します。この研究により、1.5T-MRI において最適な造影 T1 強調 3D 撮像法を明らかにすることで、将来的により効率的で高精度な脳腫瘍の診断が可能になることが期待されます。これは、診断精度の向上のみならず、患者さんの検査時間の短縮にもつながり、臨床現場への貢献が大きいと考えています。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2025 年 1 月から 2025 年 4 月までに頭部造影 MRI を施行した患者さん

② 使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はありません）

カルテ情報：年齢、性別、診断名、画像検査結果に関する情報などから後方視的にデータを抽出する。

5. 個人情報の取扱い

患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際個人を特定できる情報の掲載は行いません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 放射線室 中野 雅浩

電話：0567-65-2511（代表）